岡山校区

地域振興計画

～住みやすいまち　次の１０年に向かって～



令和７年１月１日　初日の出遥拝　　岡山公園山頂にて

令和７年３月

岡山校区まちづくり協議会

目次

1．はじめに ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P1

1．計画策定の趣旨

2．岡山校区の概況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P2

1．位置・地勢
2．人口等の動向

3．私たちがめざす将来の姿 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P3

1．基本理念
2．基本目標

4．将来の姿の実現に向けて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P4～10

1．安全・安心で暮らせる快適なまちづくり
2．老若男女ふれあいを大切に育むまちづくり
3．地域が元気で生き生きするまちづくり
4．自然を身近に感じ、環境にやさしいまちづくり
5．歴史と伝統を再発見し、時代に合ったまちづくり

5．岡山校区地域振興計画実施計画 ・・・・・・・・・・・・・・・・P11～14

付属資料 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P15～27

1．アンケート調査資料
2．岡山校区地域振興計画策定委員名簿

1．はじめに

1．計画策定の趣旨

私たちが住んでいる岡山校区は、自然環境に恵まれ、昔から農業を中心とした地域で、住民は穏やかな生活を送ってきました。しかし、時代が進む中で、交通の利便性が高いことから企業や大型商業施設が進出し、人口も増加してきました。

また、活気が見られる反面、少子高齢化が進み、災害や犯罪への備え、高齢者支援や子育て支援など、個人や家族だけでは解決できない問題が増えています。また、人々のつながりが薄れ、地域の組織力も弱まっています。これにより、地域の行事や活動にも影響が出ており、行政サービスも住民の多様なニーズに十分に応えられない状況にあります。

こうした課題に対処するために、平成２６年度に「岡山校区まちづくり協議会」は「地域振興計画」を初めて策定しました。この計画は、地域の現状と課題を明らかにし、将来の理想像を定め、その実現に向けた方針を示すものです。計画の期間は１０年間とし、その期間内に達成を目指す具体的な目標や施策を設定し、住民が主体となったまちづくりの施策と具体的な取組みをまとめました。しかし、地域社会が変わっていく中で、地域は様々な課題を抱え続けており、その解決と活性化に向けた取組みが引き続き求められています。

このため、令和６年度に「岡山校区まちづくり協議会」において、新たな１０年間の「地域振興計画」を作成するため、再度策定委員会を立ち上げ、将来の地域の姿を目標に、実現のための具体的な施策と課題解決の方針を協議してきました。

今回は、アンケート調査とグループ協議を実施し、住民の皆さんから多くの意見やアイデアを集め、岡山校区の現状と課題を理解し、住民が主体となった新しいまちづくりの施策と具体的な取組みをまとめました。

これからのまちづくりの主役は、地域を毎日の生活の場としている私たち岡山校区住民です。新たな１０年間を見据えて、地域全体で協力し合い、住み良い未来を築いていきましょう。

岡山校区まちづくり協議会
岡山校区地域振興計画策定委員会

～　まちづくり協議会（まちづくり団体）とは　～

小学校の通学区域、又は歴史的文化的に深く結び付きがある地区の主要な地域活動団体が構成員となり、規約等を整備し共同体意識を持って、地域の活性化やまちづくり施策を推進していく住民組織で、校区まちづくり協議会や自治運営協議会、地域振興会議などがあります。岡山校区まちづくり協議会もまちづくり団体の一つです。

岡山校区まちづくり協議会の構成団体名　（順不同）

団体名	団体名	団体名
１．行政区長会	５．八女交通安全協会岡山支部	９．岡山公園を守る会
２．自治公民館長会	６．岡山校区青少年健全育成会	１０．人権を守る岡山の会
３．民生委員児童委員会	７．岡山校区子ども会育成会	１１．岡山小学校ＰＴＡ
４．岡山校区シニアクラブ	８．八女市消防団第８分団	１２．西中学校ＰＴＡ（岡山校区）

2．岡山校区の概況

1．位置・地勢

岡山校区は、八女市の西部に位置し、西は筑後市、北は広川町に接しています。また地形は北部の広域にわたる台地と南部の平坦地で構成され、交通面では、地域西部を九州自動車道が縦断し八女ＩＣもあり、地域の中央部には国道442号が東西に走り、八女市の大動脈として大いに活性化につながっています。また県道96号（旧国道442号）やバルビゾンの道（旧矢部線道）など広域交通の利便性が高い地域になっています。

こうした地理的条件に恵まれており、八女市の西の玄関口として地域内では住宅、商業、工業などの都市的土地利用から、田畑などの自然的土地利用まで様々な土地利用がみられます。また地域の中央には岡山公園があり、市民の憩いの場となっています。

2．人口等の動向

岡山校区の人口は、行政区間の差はあるものの平成２５年度までは減少傾向でしたが、以降は世帯数とともに増加傾向にあります。しかし、一世帯当たりの世帯構成員は減少傾向であり、核家族化は進行し続けていることを示しています。

（１）岡山行政区毎の人口・世帯の推移　　（各年度の３月３１日現在）

行政区名	平成２０年度		平成25年度		平成30年度		令和５年度	
	人口（人）	世帯（戸）	人口（人）	世帯（戸）	人口（人）	世帯（戸）	人口（人）	世帯（戸）
今福	402	111	374	111	331	109	351	139
蒲原	1,246	420	1,322	487	1,489	616	1,616	714
東蒲原	114	35	0	0	186	74	154	61
亀甲	163	40	162	46	170	57	167	62
亀甲北	206	73	213	86	241	97	225	93
龍ケ原	1,370	510	1,418	540	1,415	603	1,573	756
立野	278	80	263	83	249	82	231	88
前古賀	459	148	428	146	461	184	499	206
鵜池	738	235	769	304	765	306	807	337
室岡	1,653	549	1,758	633	1,912	733	2,171	887
室岡北	80	27	1	1	0	0	92	52
えのき台	413	120	408	120	382	126	345	126
合計	7,122	2,348	7,116	2,557	7,601	2,987	8,231	3,521
世帯構成員	3.03人／世帯		2.78人／世帯		2.54人／世帯		2.34人／世帯	

※八女市人口等の推移　　（各年度の３月３１日現在）

	男（人）	女（人）	合計（人）	世帯数（戸）	備考
平成20年度	19,914	22,267	42,181	14,369	H18・10上陽合併
平成25年度	31,769	35,759	67,528	24,213	H22・2合併
平成30年度	29,923	33,448	63,371	24,867	
令和５年度	28,469	31,366	59,835	25,811	

3．私たちがめさす将来の姿

1．基本理念

今も未来も心のふるさと
共に支え合う心を大切に、安心して住み続けたいまちづくり

私たちは、自然の恵みと人々のやさしさ、思いやりを大切にするとともに、みんなが生き生きと輝き、支え合うことで安心して暮らせるふるさとづくりをめざします。

また、岡山校区に生まれ育った人や新しい居住者が誇れるふるさととなるように、みんなの心をひとつにして、岡山校区の将来を描き、住み続けたいまちづくりを進めていきます。

2．基本目標

1．安全・安心で暮らせる快適なまちづくり

2．老若男女ふれあいを大切に育むまちづくり

3．地域が元気で生き生きするまちづくり

4．自然を身近に感じ、環境にやさしいまちづくり

5．歴史と伝統を再発見し、時代に合ったまちづくり

4．将来の姿の実現に向けて

岡山校区の将来のあるべき姿を実現させるために、５つの基本目標を定め、それぞれに方針と主要施策を掲げ、地域住民が創意工夫しながら取組んでいきます。

主要施策に対する具体的な取組みについては、実施主体及び実施時期等を示し、実施計画としてまとめています。

基本目標 ***1．安全・安心で暮らせる快適なまちづくり***

方針

地域のつながりを基本にして、人々が安全・安心で快適に生活できるまちづくりをめざします。

主要施策

（１） 防犯、防災、交通安全対策の充実
（２） 生活環境の保全充実

現状と課題

（１）防犯、防災、交通安全

≪防犯≫

◆ 「道が暗い」、「街灯が少ない」との意見が寄せられています。

◆ 騒音や暴走族が増加していると指摘されています。警察や地域の協力による安心安全なまちづくりが求められています。

◆ 防犯活動として、防犯パトロールを実施している行政区もありますが、今後は全行政区に広める必要があります。また、防犯講習会を開催していますが、振込詐欺等の犯罪や不審者への対応など、情報提供や指導の強化が必要となってきています。

≪防災≫

◆ 全行政区に自主防災組織が組織されています。今後、住民を対象に防災訓練をはじめ災害時の対応や要援護者支援など、自主防災活動や運営についての取組みが求められています。

◆ 住み良い理由に「公害や自然災害が少ない」を選択されている反面、地域によっては雨災害時の河川（山の井川）、水路の氾濫に対する不安が聞かれます。整備（改修）工事など防災対策の要望が寄せられています。

≪交通安全≫

◆ 通学時間帯に速いスピードで通過する車両の危険性が指摘されています。

◆ 見通しの悪い道路や歩道がない道路があり、通学時の子供や高齢者等の安全確保が求められています。

◆　交通安全協会の街頭指導や街頭キャンペーンなどによって、地域の交通安全は支えられていますが、さらなる交通安全啓発活動も必要となっています。

（２）生活環境

◆　地域住民だれもが望むことは「住み続けたい」に示される生活環境であり、快適性と安全性が確保された暮らしです。ところが、住み良い生活環境の整備には広範な事業（ハード事業が主）が必要で、その多くは行政の力を借りなければ進まないものばかりです。

　しかし、地域住民自身が果たす役割もあり快適なより良い住環境づくりのため、地域で出来る事を進んで取組んでいく事が求められています。

◆　岡山校区管内には、「県道９６号（旧国道４４２号）」、「国道４４２号」、「バルビゾンの道」の大きな道路が東西に走り、高速道路の八女ＩＣがあります。また、公共交通機関として堀川バスが運行され、ＪＲと新幹線の駅は隣接の筑後市にあります。こうしたことから比較的交通のアクセスは良い地域となっています。大型商業施設も近くにあり、買い物など利便性の高いエリアでもあります。しかし、買い物等についても不便を訴える地域もあるなど、同じ岡山校区管内でも地域差があります。また、車の運転ができなくなった時の不安が聞かれます。

具体的な取組み

（１）防犯、防災、交通安全対策の充実

≪防犯≫

①　街路灯、防犯灯の必要箇所及び修繕箇所の調査と検討を行い、必要に応じて設置します。

②　防犯カメラの設置を推進し、安全・安心なまちづくりを目指します。

③　防犯パトロールを行政区で実施し、高齢者の見守りから、青少年の見守りなど監視体制を強化します。

④　防犯講習会を通して、振込詐欺、空き巣、車上荒らし、変質者等への被害防止のための啓発と住民意識の向上に努めます。

≪防災≫

①　全行政区に自主防災体制が組織されているため、さらに質向上を図るための災害図上訓練や避難場所等への誘導訓練など、避難者支援体制を整備し地域の防災力を高めます。

②　市作成のハザードマップと照合し、路肩・河川の崩壊、地滑り、道路の冠水など、豪雨等がもたらす自然災害による危険箇所の調査を行い対応策を市へ要望します。

≪交通安全≫

①　各行政区が中心となって交通安全協会やＰＴＡ等と連携した自主的な交通安全活動の取組みとして、交通安全パトロール隊（ボランティア）による登下校時の見守りを行います。

②　交通安全の意識の高揚、マナー向上のための交通安全教室を開催します。

③　通学路等の交通危険箇所について調査・協議し、必要に応じて歩道やカーブミラー、ガードレール設置、グリーンベルト設置、速度抑制対応など、地域の意向を関係機関へ要望していきます。

（２）生活環境の保全充実

① 安全・安心で快適な生活環境を確保するため、地域住民の多様な情報の集約と相談窓口ができる体制をつくり、事案解決のため関係機関等へ要望します。

② 住民生活に直結する生活道路において、緊急車両の進入が困難な狭い道路や、防災上とくに必要な道路などの調査点検し、拡幅・改良等の整備について関係機関に要望していきます。

基本目標　*2．老若男女ふれあいを大切に育むまちづくり*

方針

人と人のふれあいを大切に、支え合うまちづくりをめざします。

主要施策

（１）福祉・健康対策の充実と推進

（２）子育て・教育対策の支援と充実

（３）地域コミュニティの推進

現状と課題

（１）福祉・健康

◆ 高齢者の一人暮らしや夫婦二人暮しが多くなり、買い物や、通院への手助けを訴えてあり、さらに高齢者の不安は健康問題、経済的問題、人間関係など難しい問題を抱えています。こうした状況の中で、安心して暮らせるための支援具体策が地域で求められています。

◆ 元気な高齢者と支援が必要な高齢者それぞれに対する地域での居場所の確保、充実が求められています。

（２）子育て・教育

◆ ここ数年の岡山校区において、子供の数が急増しています。その結果、子供の成長にとって外で遊ぶことは大事なことであるにも関わらず、子供たちが安心して伸び伸びと遊べる公園等がないとの意見が多世代にわたって聞かれます。今後、行政支援の一層の充実を要望しながら、子供たちが地域に親しみを感じ健やかに成長していけるよう、地域交流や親子どうしの交流を図り、遊び場、公園などの居場所づくりの確保など、子育てしやすく、子供が明るく育つ環境整備が求められています。

◆ 人と人のつながりが希薄になっている中、高齢者とグラウンドゴルフを一緒に楽しんだり、町内行事にも子供たちが参加するなど、地域との交流も重要です。なお一層、地域の中で子供を大切に育てたいという共通の願いを込め、地域全体で子供を守り育てる取組みが求められています。

（３）地域コミュニティ

◆ 地域社会の変化は、少子高齢化をはじめ、核家族化、都市化、生活圏の拡大、社会構造の変化、生活様式の変貌、人口増加などにより、価値観やライフスタイルも多様化し、コロナ禍の影響でさらに人と人とのつながりが希薄化してきています。同時に相互扶助の精神も減少傾向にあります。

こうした背景の中で、アンケート調査の意見として、地域コミュニティの活発化や未来を担う子供たちを育て互いに支えあうまちづくりなどが求められています。今後、抱える課題を共有しながら地域コミュニティへの再構築の必要性が求められています。

◆ 住宅の建設等をきっかけとして新たに岡山校区の住民となる方が増えています。その結果、住民の考えも多様化傾向にあり、地域行事が負担になっている人、隣組などに加入しない人、地域行事に協力的でない人、ルールを守らない人がいる等の意見も寄せられています。地域住民同士のコミュニケーションの希薄化により、新たな地域問題や課題が発生しその解決が難しくなってきています。ただし、行政区及び隣組単位の地域行事で親睦を深めている所もあり、今後地域の実情にあった連携・協力の関係を全域に広める必要があります。

具体的な取組み

（１）福祉・健康対策の充実と推進

① 高齢者のみ・一人暮らし高齢者の支援は、一番身近な隣り近所同士の支え合い、助け合いが最も大切です。日頃から声掛け運動を進めていきます。

② 民生・児童委員との連携により、「目配り、気配り、心配り」のできる声かけ運動（安否確認含む）を進めます。また、一人暮らし高齢者等の緊急連絡体制を整備します。

③ 生き生きサロンについては、きっかけがなく、声をかけてほしい人もいると思います。無理強いではなく、個人を尊重しつつ、気軽に参加しやすいサロン環境と充実に取組みます。

④ 八女市予約型乗合タクシー（以下「ふる里タクシー」と言います。）の積極的利用推進と利便性向上について取組みます。

⑤ 元気な高齢者を活かせる活動を地域で広げていく環境を整備します。

⑥ 健康づくりの推進として、国民健康保険加入者を対象にした特定健康診査の受診率を上げる取組みに努めます。

⑦ 住民一人ひとりが自らの健康に対する自覚と予防につなげるため、「岡山校区福祉のつどい」の充実を図ると共に、健康増進目的のためのスポーツ大会なども開催します。

（２）子育て・教育対策の支援と充実

① 地域の中で子供を大切に育てたいという共通の気持ちが強くある中、子どもの遊び場として既施設の公園や運動場、野球場、公民館等をうまく活用しながら子供たちが生き生きと過ごせる、レクレーションやスポーツ大会、独自の活動を展開できる仕組みをつくり支援します。

② ＰＴＡ、子ども会育成会、青少年健全育成会、シニアクラブ等の連携のもと、校区あげての「あいさつ運動」の取組みを実施し、支援していきます。

③ 子供たちと高齢者との交流を広げるため、高齢者の得意な分野を活かした内容を学校と連携して、子供たちと一緒になって学び体験する活動を支援していきます。

④ 日頃の生活の中で声かけを行うなど、子供たちを地域全体で守り育てる仕組みを作っていきます。

（３）地域コミュニティの推進

① 相互扶助の気持ちや人間関係の希薄化によって「地域力」が弱まっています。そこで、地域コミュニティの充実を図るため、さまざまな地域行事を実施し、お互いの顔が見える地域社会を構築します。ただし、地域住民の中には地域行事等に参加しない・できない人たちもいることから、積極的に声掛けを

していきます。
② 地域内の各種団体の活動を活発化させていきます。
③ 岡山校区全体で取り組んでいる「岡山校区ふれあいまつり」をはじめ、岡山校区地域住民同士のふれあい・出会いを充実させていきます。

基本目標 ***3. 地域が元気で生き生きするまちづくり***

方針

人と人が行き交い、人と地域が交流し、元気な地域が芽生えるまちづくりをめざします。

主要施策

（1）産業づくりの推進
（2）観光・交流の促進

現状と課題

（1）産業

◆ 岡山校区は高速道路八女ＩＣがあり、八女市の西の玄関口として、また大型商業施設進出や企業誘致も徐々に進むなど、魅力をもった地域であり、今後このような立地を生かした開発が課題と考えられます。

◆ 産業として中心だった農業は、高齢化や農業後継者の減少、耕作放棄地などこれまで以上に厳しくなってきています。解決策は非常に難しく、大規模経営生産組織である農業生産法人等の立ち上げが必要だと思われます。

（2）観光・交流

◆ 岡山校区には、地域のシンボルでもある岡山公園があり、「龍頭山・岡山さん」として広く親しまれています。一方、岡山校区には高速道路の八女ＩＣや国道442号バイパスなど主要道路が連絡し、立地的な面を考えると観光にもっと力を入れたらとの声もあります。

観光・交流については、少ない地域資源を活かし個性化を図り、校区外からの訪問客などを増やすことにより、地域の活性化を図ることが必要ですが、岡山校区の地域資源だけでは訪れる人が限られることから、周辺地域との連携や環境づくり、広報活動を進めるとともに、人・モノ・情報の交流を促進するなど観光要素につなげることが求められています。

具体的な取組み

（1）産業づくりの推進

① 岡山校区の立地面を考えると、魅力ある企業誘致は地域経済の活性化に期待できると思います。地域が元気になるよう、生きがいと夢のもてる産業を創造する地域づくりをめざします。
② 特産品の掘り起こしや開発と製造など、特産品・産業を活かした地域づくりをめざします。
③ 農業後継者が不足し、農業従事者の高齢化が深刻な問題になっている中で、法人組織化など夢のもて

る農業を創造する地域づくりの支援をしていきます。

（２）観光・交流の促進

① 地域にある一番の資源である自然や歴史、様々な人がもっている知識や技能、継承されてきた行事などを資源として活用し、１年間を通して地域外からの誘客をはかり、地域外住民との交流促進、観光振興の活動を応援していきます。

② 岡山公園を守る会が主体となって開催している「岡山公園事業（イベント）」や観光資源となる四季折々の花・木の植栽を整備して、地域内外の人を呼び込む活動を応援します。

③ 周辺地域との連携や環境づくりと、人・モノ・情報の交流を促進し、観光要素につながる取組みを検討していきます。

基本目標 ***４．自然を身近に感じ、環境にやさしいまちづくり***

方針

郷土の大切な自然を守り、環境にやさしいまちづくりをめざします。

主要施策

（１）自然環境の保全

現状と課題

（１）自然環境

◆ 岡山校区は公害や自然災害が少なく、自然環境に恵まれているとの多くの声がある中、貴重な自然資源として「岡山公園」があり、その環境整備には長年地域住民組織でしっかりと管理されています。

◆ 河川環境の変化により、川に魚などの生き物が少なくなっています。自然を破壊しない護岸整備としゅんせつ工事が求められています。

◆ 地域の清掃は定期的に実施されており、ゴミ処理のルールを守っている人も多い反面、ゴミ出しのルールを守らない人や、自分で燃やしている人、また不法投棄や犬のフンの放置、猫の餌付けなど、モラルの欠如が心配されます。住民一人ひとりの環境に対する意識向上への取組みが必要となっています。

◆ 悪臭や騒音は地域住民の生活環境にも影響しますが、その解決は困難が予想されます。

具体的な取組み

（１）自然環境の保全

① 貴重な自然資源として岡山公園があり、景観を維持・保全するために、適切な手入れが必要となっています。岡山公園を守る会と岡山校区区長会が取組んでいる公園清掃作業等に積極的に支援していきます。

② たくさんの魚が住める川に戻すため、護岸整備としゅんせつ工事を関係機関へ要請し、自然と調和した河川愛護に取組みます。

③　ゴミ出しや、不法投棄、犬のフンの放置、猫の餌付けなどモラル欠如に対する啓発活動に取組みます。
④　悪臭や騒音に対する解決は大変困難な状況でありますが、関係公的機関へ相談し、悪臭・騒音問題解決へ向けた適切な対応を要望します。

基本目標　***5．歴史と伝統を再発見し、時代に合ったまちづくり***

方針

地域に根ざした歴史と伝統を再発見し、“心のふるさと”としてのまちづくりをめざします。

主要施策

（１）歴史・文化の再発見と時代に合った継承

現状と課題

（１）歴史・文化

◆　校区のシンボルとなっている「岡山公園」やその周辺一帯は、地域住民から親しまれる一方、歴史や文化を伝える場所としても、その役割を担っています。そこで、行政の支援を受けながら、住民が身近な存在として感じられるよう、文化財や史跡等の掘り起こし調査を行い、それらを継承していく必要があります。

◆　ここ数年、校区外からの転入者が急増し、特に若者が、慣例化・固定化した地域の伝統行事に興味を示さなくなってきています。併せて、それらのお世話を嫌がる住民が増え、行事の見直しを迫られている事例もあります。

このように地域のつながりが薄れてゆく中にあっても、季節毎に各地区で開催される祭りや伝統行事等が、郷愁を誘う魅力を持った“心のふるさと”であり続けるため、時代に合った形に進化させながら、継承されることが重要です。

具体的な取組み

（１）歴史・文化の保存と継承

①　歴史と文化の語り部を掘り起こし、継承していく活動に取り組みます。
②　「岡山公園」及びその周辺における歴史と文化の再発見とそれらの保存や継承に努めます。
③　校区内に、文化財や史跡等を示した総合展示パネルの設置を目指します。
④　歴史と文化を保存しつつ、時代に合った新しい文化を創造する中で、世代間の結束強化を軸とした住民相互の交流を促進します。

5. 岡山校区地域振興計画実施計画

基本目標　1. 安全・安心で暮らせる快適なまちづくり

方　針　地域のつながりを基本にして、人々が安全・安心で快適に生活できるまちづくりをめざします。

施策	具体的取組み		実施主体			実施時期		
			住民	協働	行政	短期	中期	長期
防犯対策の充実	①街路灯、防犯灯の整備	(ア) 点検及び必要箇所調査の実施	○			○		
		(イ) 必要箇所への設置		○		○		
	②防犯カメラの設置	(ア) 地域の安全安心を念頭に協議	○				○	
		(イ) 行政等への提案、要望、設置		○			○	
	③防犯パトロールの実施	(ア) 行政区で実施	○			○		
	④防犯講習会の開催	(ア) 振込詐欺、不審者対応など		○		○		
防災対策の充実	①自主防災組織の強化	(ア) 初期消火活動訓練の実施		○		○		
		(イ) 災害図上訓練の実施		○		○		
		(ウ) 避難誘導訓練の実施		○		○		
	②自然災害がもたらす危険箇所の調査と対応	(ア) 地域での危険箇所の点検調査	○			○	○	
		(イ) 市作成のハザードマップとの照合点検		○		○	○	
		(ウ) 緊急危険箇所への要望と対応		○		○	○	
交通安全対策の充実	①交通安全パトロール隊の組織化（ボランティア）	(ア) 地域独自の交通安全パトロール隊の設置	○			○		
	②交通安全教室の開催	(ア) 意識の高揚、マナー向上の教室		○		○		
		(イ) 高齢者対象の交通安全教室		○		○		
	③通学路危険箇所の整備	(ア) 点検及び危険箇所調査	○			○		
		(イ) 歩道、カーブミラー、ガードレール、グリーンベルトなどの設置要望と対応		○		○		
		(ウ) 速度抑制等の措置要望と対応		○		○		
生活環境の保全充実	①安全・安心で快適な生活環境の確保	(ア) 住環境相談の受付（地域情報収集と対応策協議）	○	○		○	○	
		(イ) 情報及び相談内容によって関係機関へ要望と対応	○	○		○	○	
	②緊急時及び防災上の安全道路の整備	(ア) 生活道路における緊急車両の進入及び防災上に必要な点検調査	○			○		
		(イ) 拡幅、改良等の整備について関係機関へ要望と対応		○			○	

基本目標　2．老若男女ふれあいを大切に育むまちづくり

方　針　人と人のふれあいを大切に、支え合うまちづくりをめざします。

施策	具体的取組み		実施主体			実施時期		
			住民	協働	行政	短期	中期	長期
福祉・健康対策の充実と推進	①高齢者のみ・一人暮らし高齢者等への支援	(ア) 隣近所の支え合い・助け合いの推進	○			○		
		(イ) ゴミ出し、買い物等の支援		○			○	
	②緊急連絡体制の整備	(ア) 声かけ運動（安否確認）		○		○		
	③生き生きサロンの充実	(ア) 参加しやすいサロン環境づくり	○			○		
	④ふる里タクシーの利用推進	(ア) ふる里タクシーの仕組みと登録推進		○		○		
		(イ) 利便性向上への要望と対応		○		○		
	⑤元気高齢者活動支援	(ア) 高齢者がいきいきと活動できる情報の提供		○			○	
	⑥特定健康診査の受診向上対策	(ア) 受診呼びかけ運動		○		○		
	⑦地域住民の健康維持と環境づくりの整備	(ア) 岡山校区福祉のつどいの充実		○		○		
		(イ) 健康増進スポーツ大会の開催（ミニソフトボール大会）	○			○		
子育て・教育対策の支援と充実	①地域で育てる子供の居場所づくり	(ア) 住民交流スポーツの推進（ウォーキング大会、少年少女ドッヂビー大会、ハイキング他）	○			○		
	②地域住民の交流を深め、安心感を与える活動	(ア) あいさつ運動の推進	○			○		
	③子供と高齢者の交流促進	(ア) 学び体験活動の支援		○			○	
	④子育て世代への支援充実	(ア) 子供たちを地域全体で守り育てる仕組みづくりの構築（未来館や主任児童員との連携）		○			○	
地域コミュニティの推進	①地域社会の再構築の推進（顔の見える地域づくり）	(ア) 地域行事の見直しと継承（不参加者、無関心者への積極的な声掛け）	○				○	
	②各種団体の活動強化支援（連携・協力）	(ア) まちづくり協議会構成の各団体の自主的、主体的活動の支援	○			○		
	③校区ふれあい事業の充実	(ア) 岡山校区ふれあいまつりの充実	○			○		
		(イ) その他校区民ふれあい活動	○				○	

基本目標　3．地域が元気で生き生きするまちづくり

方　針　人と人が行き交い、人と地域が交流し、元気な地域が芽生えるまちづくりをめざします。

施策	具体的取組み		実施主体			実施時期		
			住民	協働	行政	短期	中期	長期
産業づくりの推進	①企業誘致の促進	(ア) 新たな企業誘致			○			○
		(イ) 企業誘致への協力支援	○					○
	②岡山ブランドの開発、製造支援	(ア) 地場産業創出のための学習会開催		○			○	
		(イ) 特産品の掘り起こし		○			○	
	③農地保全対策と法人化対策	(ア) 地域とつながった農業生産法人への支援協力		○			○	
観光・交流の促進	①資源の掘り起こしと活用	(ア) 地域資源の発掘と調査	○				○	
		(イ) 新たな観光商品や特産品、加工品の開発支援		○			○	
		(ウ) 観光振興、交流促進への支援		○			○	
		(エ) 河川管理道路への樹木植栽の研究		○		○		
	②岡山公園事業の充実強化（岡山公園を守る会）	(ア) 岡山公園清掃作業	○			○		
		(イ) 四季折々の花・木植栽	○			○		
		(ウ) 岡山公園の祝日国旗掲揚	○			○		
		(エ) 紅櫨まつり	○			○		
		(オ) イルミネーション設置	○			○		
		(カ) 新春祈願日の出遥拝式	○			○		
		(キ) 桜と提灯まつり	○			○		
	③人・モノ・情報の交流促進	(ア) 視察研修の実施		○			○	
		(イ) 周辺地域との情報交換と連携		○			○	

基本目標　4．自然を身近に感じ、環境にやさしいまちづくり

方　針　郷土の大切な自然を守り、環境にやさしいまちづくりをめざします。

施策	具体的取組み		実施主体			実施時期		
			住民	協働	行政	短期	中期	長期
自然環境の保全	①岡山公園の清掃作業充実	(ア) 公園清掃作業の積極的支援	○			○		
	②河川の整備	(ア) 護岸整備としゅんせつ工事			○			○
		(イ) 護岸整備としゅんせつ工事への住民協力体制の整備	○					○
	③モラル改善事業の啓発	(ア) 犬のフン、猫の餌付けや不法投棄対策として看板の設置		○		○		
		(イ) ゴミ出しルールの徹底と周知		○		○		
		(ウ) 環境美化活動の強化	○			○		
	④悪臭・騒音対策	(ア) 関係機関への相談（解決策）			○	○		

基本目標　　5．歴史と伝統を再発見し、時代に合ったまちづくり

方　針　地域に根ざした歴史と伝統を再発見し、“心のふるさと”としてのまちづくりをめざします。

施策	具体的取組み		実施主体			実施時期		
			住民	協働	行政	短期	中期	長期
歴史・文化の保存と継承	①岡山校区の歴史と文化の振興	(ア) 岡山校区にまつわる歴史や文化の掘り起し調査研究		○			○	
		(イ) 語り部の掘り起こし及び育成		○			○	
	②伝統行事（イベント）の継承	(ア) 行事の歴史的要素（継続的意義）の確認と周知	○				○	
		(イ) 無理強いにならない、誰もが参加できる行事の見直しの検討	○				○	
		(ウ) ふるさとに誇りが持てる伝統行行事、文化を次世代へ引き継ぐ活動	○				○	
	③岡山校区の歴史と文化の発信	(ア) 文化財や史跡等を示した総合展パネルの設置		○			○	
	④時代にあった文化活動の推進	(ア) 地域行事を通し、世代間の結束強化	○			○		
		(イ) 若い世代が考えた新しい文化・行事の取組み	○			○		

『用語解説』

≪実施主体≫

「住民」に○は、地域住民が主体的に取り組む事業・活動

「協働」に○は、住民と行政等が取組む事業・活動

「行政」に○は、行政が主体的に取り組む事業・活動

≪実施時期≫

「短期」は、すぐに取組む（概ね３年以内に）

「中期」は、近い将来取組む（概ね４年～６年以内に）

「長期」は、じっくり時間かけて取組む（概ね７年～１０年以内）

岡山校区地域振興計画アンケート集計表

令和6年8月実施

1．配布、回収概要

①　配布及び回収方法

アンケートの配布は、各行政区ごとに行政区長及び隣組長を通じて配布・回収しました。

②　配布数・回収数

≪岡山全地区≫

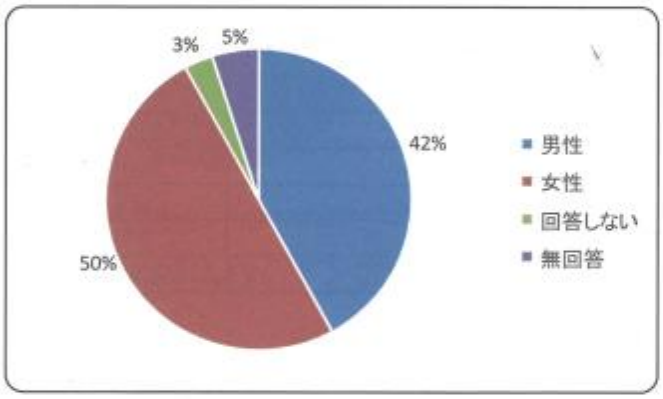
配布数	回収数	回収率
1，935	1，408	72．8%

2．集計

あなたご自身についてお尋ねします。

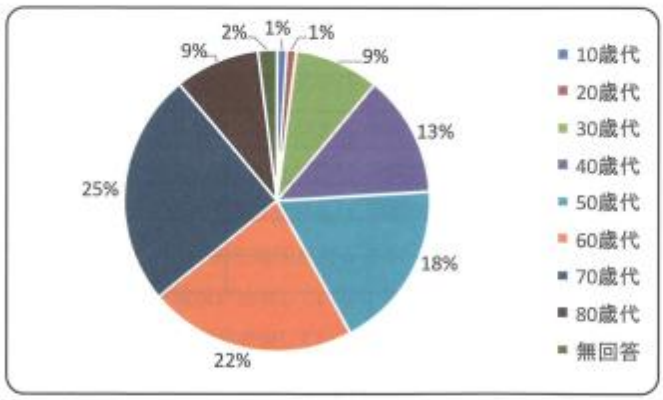
≪性別≫

項目	回答数	割合
男性	586	42%
女性	708	50%
回答しない	41	3%
無回答	73	5%
合計	1,408	100%



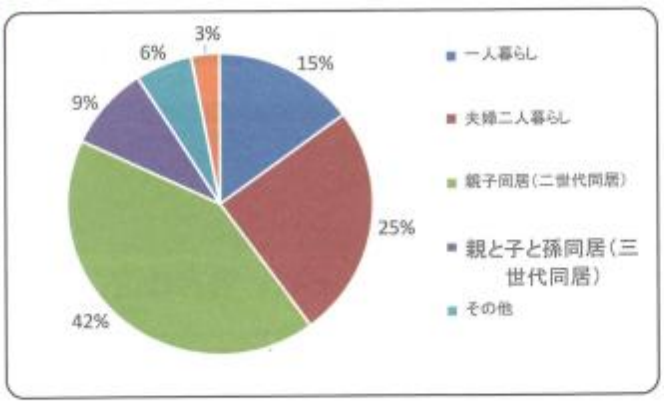
≪年齢≫

項目	回答数	割合
10歳代	1	1%
20歳代	19	1%
30歳代	129	9%
40歳代	184	13%
50歳代	248	18%
60歳代	316	22%
70歳代	358	25%
80歳代	119	9%
無回答	34	2%
合計	1,408	100%



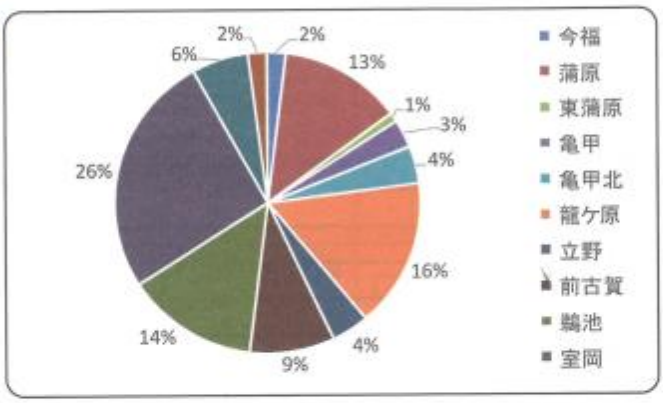
≪家族構成≫

項目	回答数	割合
一人暮らし	215	15%
夫婦二人暮らし	349	25%
親子同居(二世代同居)	590	42%
親と子と孫同居(三世代同居)	130	9%
その他	84	6%
無回答	40	3%
合計	1,408	100%



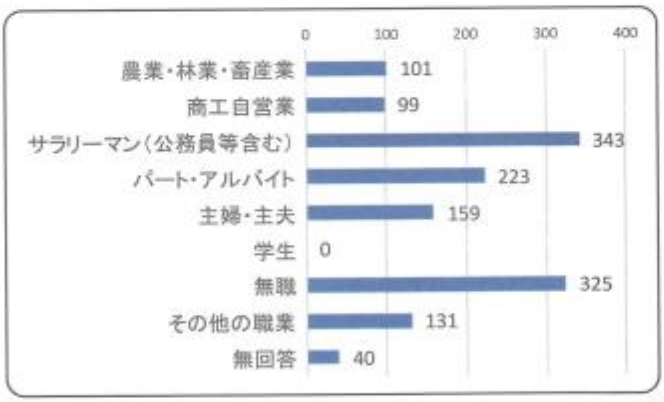
≪行政区≫

項目	回答数	割合
今福	32	2%
蒲原	187	13%
東蒲原	12	1%
亀甲	49	3%
亀甲北	50	4%
龍ケ原	226	16%
立野	62	4%
前古賀	120	9%
鵜池	193	14%
室岡	369	26%
えのき台	80	6%
無回答	28	2%
合計	1,408	100%



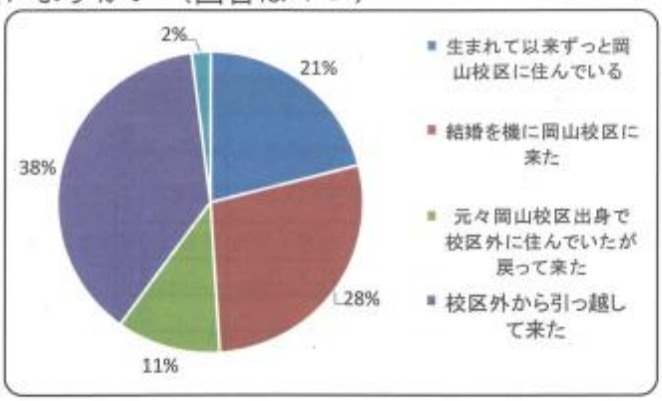
≪職業≫

項目	回答数
農業・林業・畜産業	101
商工自営業	99
サラリーマン(公務員等含む)	343
パート・アルバイト	223
主婦・主夫	159
学生	0
無職	325
その他の職業	131
無回答	40
計	1,421



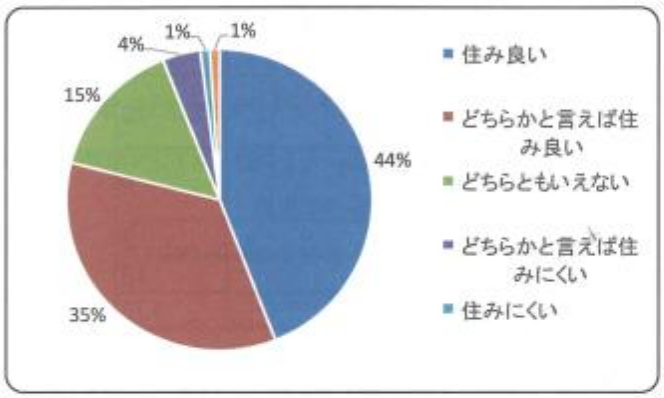
問 1 あなたは岡山校区を住み良いと思いますか。（回答は１つ）

項目	回答数	割合
生まれて以来ずっと岡山校区に住んでいる	299	21%
結婚を機に岡山校区に来た	395	28%
元々岡山校区出身で校区外に住んでいたが戻って来た	158	11%
校区外から引っ越して来た	530	38%
無回答	26	2%
合計	1,408	100%



問 2 あなたは岡山校区を住み良いと思いますか。（回答は１つ）

項目	回答数	割合
住み良い	615	44%
どちらかと言えば住み良い	494	35%
どちらともいえない	213	15%
どちらかと言えば住みにくい	52	4%
住みにくい	13	1%
無回答	21	1%
合計	1,408	100%



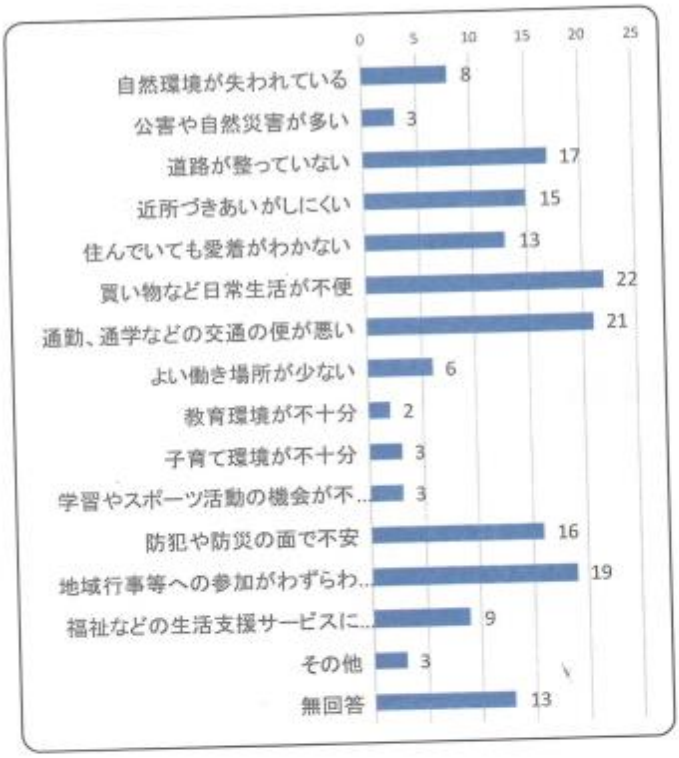
問 3 問２で「１住み良い」「２どちらかと言えば住み良い」と回答した方に、その理由をお聞きします。（回答は３つまで）

項目	回答数
自然環境に恵まれている	295
公害や自然災害が少ない	626
道路が整っている	231
近所づきあいがしやすい	177
住みなれて愛着がある	376
買い物など日常生活が便利	672
通勤、通学などの交通の便が良い	268
よい働き場所がある	17
教育環境が充実している	6
子育て環境が充実している	30
学習やスポーツ活動の機会が充実している	7
防犯や防災の面で安心	100
地域行事等に参加しやすく楽しいから	16
福祉などの生活支援サービスに満足だから	14
その他	11
無回答	11
合計	2,857



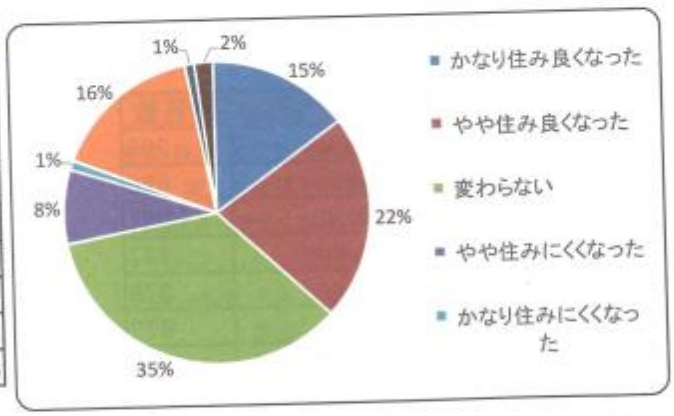
問 4 問2で「3住みにくい」「4どちらかと言えば住みにくい」と回答した方に、その理由をお聞きします。（回答は3つまで）

項目	回答数
自然環境が失われている	8
公害や自然災害が多い	3
道路が整っていない	17
近所づきあいがしにくい	15
住んでいても愛着がわかない	13
買い物など日常生活が不便	22
通勤、通学などの交通の便が悪い	21
よい働き場所が少ない	6
教育環境が不十分	2
子育て環境が不十分	3
学習やスポーツ活動の機会が不十分	3
防犯や防災の面で不安	16
地域行事等への参加がわずらわしい	19
福祉などの生活支援サービスに不満だから	9
その他	3
無回答	13
合計	173



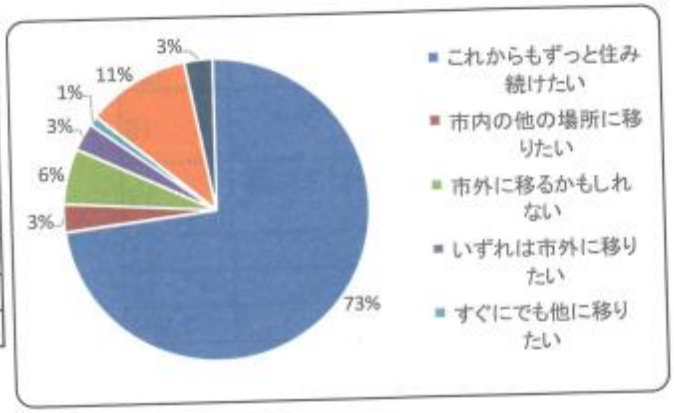
問 5 岡山校区は、以前（10年くらい前）と比べて住み良いまちになりましたか。（回答は1つ）

項目	回答数	割合
かなり住み良くなった	218	15%
やや住み良くなった	304	22%
変わらない	498	35%
やや住みにくくなった	108	8%
かなり住みにくくなった	18	1%
わからない	225	16%
その他	8	1%
無回答	29	2%
合計	1,408	100%



問 6 あなたは今お住まいのところに住み続けたいですか。（回答は1つ）

項目	回答数	割合
これからもずっと住み続けたい	1,024	73%
市内の他の場所に移りたい	41	3%
市外に移るかもしれない	80	6%
いずれは市外に移りたい	50	3%
すぐにでも他に移りたい	12	1%
その他	152	11%
無回答	49	3%
合計	1,408	100%



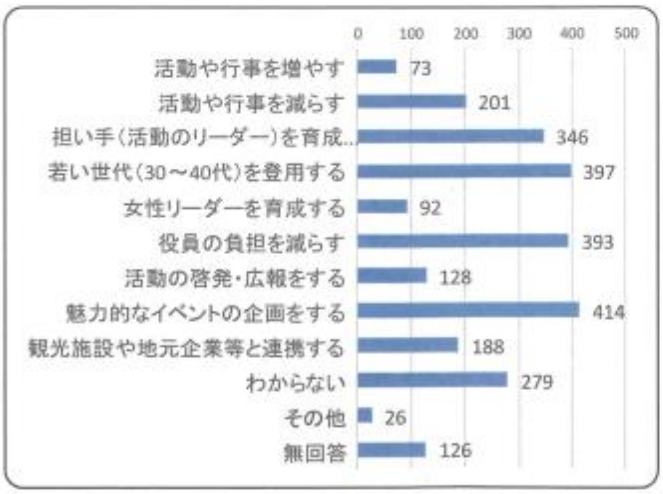
問　7　岡山校区で生活を維持する上で、不便や不安を感じることは何ですか。（回答は５つまで）

項目	回答数
通勤圏内に働く場所がない	143
日常の買い物が不便	235
後継者がおらず農業・商業が続けられない	136
病院への通院が不便	254
人口が減少し、地域がさびれてきている	136
学校への通学が不便	102
空き家の増加により住宅が荒れている	175
小さい子どもの遊び場ない	541
地域の共同作業への参加がむずかしい	196
近所づきあいがうすれてきている	319
伝統行事や文化活動ができなくなっている	109
人間関係がむずかしくなってきている	254
道路問題	240
防犯・交通安全対策	298
防災対策	133
特にない	220
その他	84
無回答	72
合計	3,647



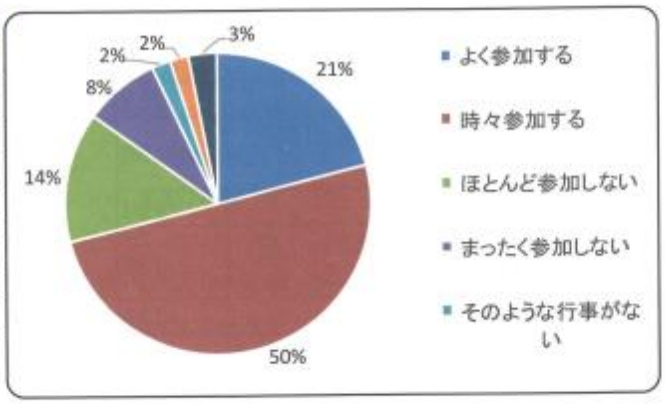
問　8　地域の活動や行事を活性化する上で必要な取り組みは何だと思いますか。（回答は３つまで）

項目	回答数
活動や行事を増やす	73
活動や行事を減らす	201
担い手（活動のリーダー）を育成する	346
若い世代（30～40代）を登用する	397
女性リーダーを育成する	92
役員の負担を減らす	393
活動の啓発・広報をする	128
魅力的なイベントの企画をする	414
観光施設や地元企業等と連携する	188
わからない	279
その他	26
無回答	126
合計	2,663



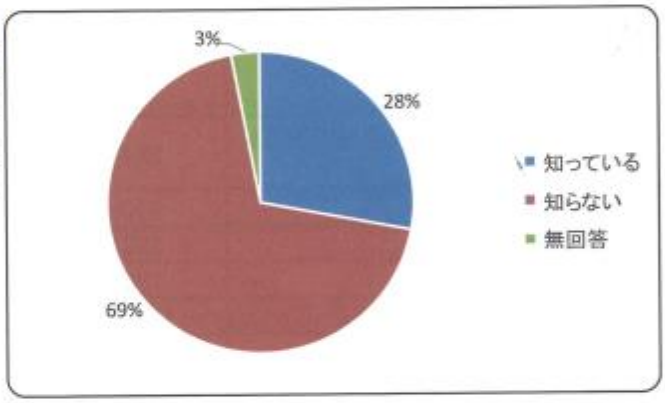
問　9　あなたは地域における様々な活動や行事に参加されていますか。（回答は１つ）

項目	回答数	割合
よく参加する	289	21%
時々参加する	710	50%
ほとんど参加しない	203	14%
まったく参加しない	108	8%
そのような行事がない	34	2%
その他	21	2%
無回答	43	3%
合計	1,408	100%



問１０　あなたは「岡山校区まちづくり協議会」を知っていますか。（回答は１つ）

項目	回答数	割合
知っている	397	28%
知らない	967	69%
無回答	44	3%
合計	1,408	100%



問１１　あなたが「岡山校区まちづくり協議会」に期待する活動は何ですか。（回答はいくつでも）

項目	回答数
地域の清掃や環境美化に関する活動	427
ゴミ処理やリサイクル活動に関する活動	361
生涯活動やスポーツに関する活動	189
お祭りや運動会など地域の交流を図るための活動	226
高齢者や障がい者の在宅支援活動	482
健康づくりに関する活動	353
子育て支援や教育環境に関する活動	462
地域の交通安全や防災・防犯に関する活動	512
地域の歴史や文化を守る活動	154
都市との交流や観光に関する活動	126
地域のまちづくりを考え実践する活動	223
地域住民の声をまとめて行政に伝えていく活動	455
特にない	207
期待しない	48

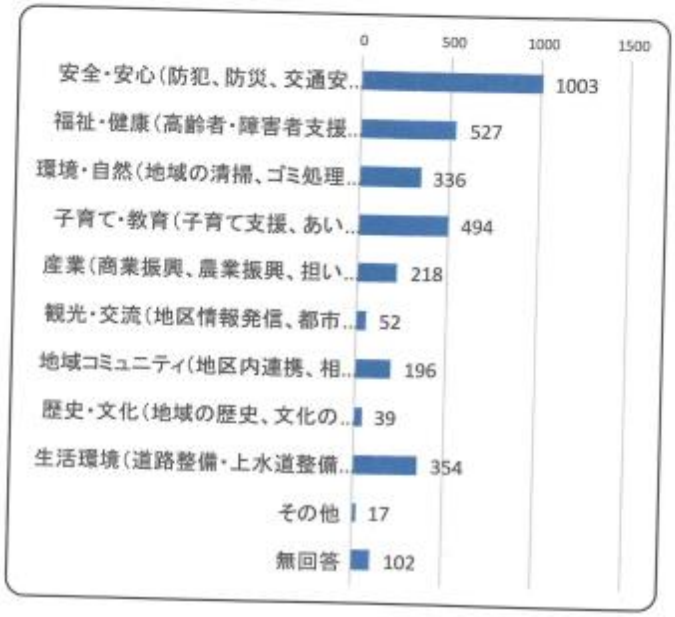
項目	回答数
その他	15
無回答	108
合計	4,348



問１２　岡山校区にとって重要だと思うことは何ですか。（回答は３つまで）

項目	回答数
安全・安心（防犯、防災、交通安全など）	1,003
福祉・健康（高齢者・障害者支援、健康づくりなど）	527
環境・自然（地域の清掃、ゴミ処理、リサイクル活動など）	336
子育て・教育（子育て支援、あいさつ運動、スポーツ振興、シニア世代の活用など）	494
産業（商業振興、農業振興、担い手育成、企業誘致など）	218
観光・交流（地区情報発信、都市農村交流、直売・農泊等の交流ビジネスなど）	52
地域コミュニティ（地区内連携、相互扶助、協働、集落・住民活動支援、人材育成など）	196
歴史・文化（地域の歴史、文化の保存継承など）	39
生活環境（道路整備・上水道整備・下水道整備・公営住宅）	354

項目	回答数
その他	17
無回答	102
合計	3,338



問１３　あなたは、将来の岡山校区をどのようなまちにしたいですか。（回答は３つまで）

項目	回答数
子育てしやすく子どもたちが明るく育つまち	741
高齢者や障がい者が安心して暮らせる福祉のまち	635
保健医療が充実した健康づくりが盛んなまち	220
みんなで支え合う地域コミュニティの活発なまち	235
家庭や職場などで男女が共に参画するまち	23
人権を守りさまざまな人にやさしいまち	165
生涯学習、文化活動やスポーツの盛んなまち	54
歴史文化を大切にするまち	22
自然が豊かでうるおいのある生活環境のまち	196
農業が盛んで田畑の美しいまち	84
商業・サービス業が盛んで買い物に便利なまち	171
産業が盛んで働く場所が多いまち	75
大勢の来訪者が訪れる観光のまち	21
工業が盛んで活気のあるまち	16
ごみの減量やリサイクル活動に積極的に取り組むまち	42
道路や公共交通などの利便性の高いまち	303
災害に強く犯罪や事故のない安心・安全なまち	466
情報基盤が整備されたまち	34
無回答	102
合計	3,605



岡山校区地域振興計画アンケート意見・提案集

「問14 これからの岡山校区のまちづくりについてご意見・ご提案（自由意見）」を項目ごとに当てはめたものです。

1. 安全・安心（防犯、防災、交通安全など）

悪質な業者には職員の皆様の勇気と市民の思いを考えて、垣根を越えた対応が必要。頑張って下さい。
子どもが安心、安全にくらせる環境がほしい
最近アパートや一軒屋の新しい住宅が増えています。
入居している人も居ないのにメーカーさんが空き地にさっさと新築しています。
いつもありがとうございます。おかげさまで、楽しい暮らしができています。
小学1年生1人での留守番は可哀想だし、防犯面でも不安すぎる。
子育てへの支援、犯罪の少ない町、ゴミなどの落ちてないきれいな町が理想ですので、できる事は協力してまいりたいと思います。
24時間営業の店舗があり、騒音や暴走族が増加している。防犯意識をもって、もっと警察や地域が協力していけるとよい。巡回してほしい。安心安全なまちづくりをお願いしたい。
交通量が多い道路を通って、歩道もない同然の道が通学路で不安しかない。
早急に安全確保をしてほしい。
災害時のハザードマップを高齢者でも理解しやすく八女市の地図で分かりやすく回覧板や町内で一軒ずつ配布するなどの対策をしてほしい。
調整池の管理をしてほしい。荒れ地にしないで欲しい。子どもたちや住人の遊び場にならないように、立ち入り禁止の強化をしてほしい。
災害に強く犯罪や事故のない安心・安全なまち
正午のサイレンがならなくなってしまいましたが、やはり　このサイレンは必要なのではないかと思います。
子供達が休みの日の時間把握、農業などの時間把握、高齢者の方達の時間把握の為にも。（熱中症などの心配もあります）

2. 福祉・健康（高齢者・障害者支援、健康づくりなど）

わざわざ、市街の病院（例）久留米市聖マリア病院に通勤するより八女市内で公立病院の建て替案が出ているが、龍ケ原・今福が良いのではないか？

3. 環境・自然（地域の清掃、ゴミ処理、リサイクル活動など）

毎回散乱ごみ拾いするにあたり、町内に於ける散乱ごみは地域外からのポイ捨てが多いと思われる。何故なら広川、筑後市からの抜け道として利用車（者）が多い。袋に入った空缶、家庭ごみ、お酒の缶類が目立つ。飲酒しながら運転してるんじゃなかろうかと疑います。何年か前、何度か環境課へ足を運び相談（防護柵ネット又は移動式監視カメラの設置）しましたが、校区内のことで前向きでない。
町内の方に言えることです。何十年住んで居てもごみ拾いに出てこない。他人事でしょう?出てくる人は毎回同じ人が参加してきます。自分達の生活圏、ポイ捨てごみのない町づくりを目指したいもので。最後になるべく多くの方が参加するような方向へ重点をおくべきでしょう。
田畑が少なくなるのも少しは心配です。
自然環境が失われていくのは寂しいものです。

子育てへの支援、犯罪の少ない町、ゴミなどの落ちてないきれいな町が理想ですので、できる事は協力してまいりたいと思います。
以前は静かな落ち着いた住宅街であったが、工場が進出して来て以来早朝から深夜まで騒音や悪臭がただよう住宅街となってしまった。企業としての社会モラルが欠如しているため何度も何度も改善を依頼しても全く改善しようとする姿勢がない。従業員は大声で歩き回ったり、たばこのポイ捨てなど迷惑を考えない。何かされると恐ろしいので注意もできない。工場なので、井戸水を使用している様だがその量がものすごいため水位に不安が残る。また、深夜も機械が稼働しているため絶え間なく騒音が続いている窓をあけて寝ることもできなくなってしまった。工場に指導をしていただきたい。（スケートボード、ランニングをされています）
道路（国道）の分離帯や道路脇の除草をもっと市で行ってほしい。特に歩道に高い草が茂っていると、人の行き来が確認できず危険です。

4. 子育て・教育（子育て支援、あいさつ運動、スポーツ振興、シニア世代の活用など）

ぜひ、岡山校区にも図書館をつくってほしいです。武雄図書館みたいな！よろしくお願いします！！
岡山小学校の生徒数が　どんどん増えている。
遊べる場が　どこにもない
高齢者には　いい環境かもしれないが　子どもばかり制限されるのはおかしいと思う
学童の受け入れについて、せめて1年生は年度途中でも受け入れ出来るようにしてもらいたい。
小学1年生1人での留守番は可哀想だし、防犯面でも不安すぎる。
子育てへの支援、犯罪の少ない町、ゴミなどの落ちてないきれいな町が理想ですので、できる事は協力してまいりたいと思います。
歩いていけて自由に遊べる場がないので、筑後広域公園のような場が欲しい。
急に増えた人口・子に対して保育園が足りておらず遠くまで送迎するのがとても大変。
保育園を増やす必要があると感じる。
交通量が多い道路を通って、歩道もない同然の道が通学路で不安しかない。
家が建ち、たくさん集まってくれた子どもたちがのびのび暮らせるよう大人と子どもがより関わり合い、楽しい安全なまちにしていきたい。
西中学校の学生の交通マナーが悪い。2～3列になって自転車で通学するし、右側を歩行していても、平気で自転車で右側を通る。よけもしない。道路を整備するのは、予算もないと思うので学校教育をもっとしっかりしてほしい。小学生の方がしっかりしている。挨拶もしてくれる。

5. 産業（商業振興、農業振興、担い手育成、企業誘致など）

自由に使う場所がない。
買い物するところが限られてしまっているので、地域の活性化をしてほしい。新規出店など。
八女市は全体的に人口の減少がある状況にありながら箱物建設がかんがえられている。人が増える方向やその考えを実行しなければいけないのでは
工業団地も重要だが、岡山校区の人口増はまだまだ続くと思われますので、支援施設・病院・医療機関等の誘致をして欲しい。企業だけではなく、雇用が生まれるのが望ましい。

6. 観光・交流（地区情報発信、都市農村交流、直売、農泊等の交流ビジネスなど）

岡山校区というよりも八女市全体が活性化するように市職員も頑張って欲しい。税金も高い、人口減少は進んでいる。県外から赴任する地域おこし協力隊に郷土愛を持ってほしい。
今回のアンケートで岡山校区まちづくり協議会があることを初めて知りました。どんどん発信して協議して、人口が増えたり、来訪者が来訪してお金を落としていったりするような町にして欲しいです。

龍ケ原に公園を作ってほしい。旧岡山中学校周辺に桜の木を植えてほしい。岡山公園の高台の南側の木がじゃまで向こうの景色がみられない、360度みれたら最高。

7. 地域コミュニティ（地区内連携、相互扶助、協働、集落・住民活動支援、人材育成など）

最近岡山校区は大世帯になってきてますので、地域コミュニティをおき色々の人材育成等があってもいいのではと思います。
活動費の予算をたて、住民が楽しんでやれるようにしてほしい。
ネット社会で地域性を活用してもらいたい。（公民館の利用状況・不燃ごみ収集等のお知らせ・災害時の呼びかけ）など
皆で体操などしてふれ合うまちになったらいいと思います。休みの日などおしゃべりしながら一個づつでもごみひろいできるといいと思います。
まちづくりの計画や実施状況が全く届かないので何が行われているのか分かりにくい。具体的に情報を届けてほしい。
岡山校区は各町内ともに人口世帯数も増加し、これからの時代はボランティア的存在だけの団体活動は厳しい傾向にあるので、室岡公民館を公立公民館として増築し、他の公民館と同様館長職員を市より配置してもらい、住民のための諸々の事業実施を行ってもらう。その下部組織として各リーダーの育成等を各分野ごとに分けてしていただけたらと思います。
現在は大変きめ細かいよいまちづくりをしていただいていますが、10年先を考えまとそれだけの役職が可能な方は少なく役職を受ける人もなくなるので、各町内とも200世帯前後に区分けし（星野地区？の方法）軽減し、これからの人たちが無理なくみんなで住みよいまちづくりをできたらと思います。
岡山校区に公立公民館を！（新築ならもっといいですが）
24時間営業の店舗があり、騒音や暴走族が増加している。防犯意識をもって、もっと警察や地域が協力していけるとよい。巡回してほしい。安心安全なまちづくりをお願いしたい。
近所付き合いをよくする案
家が建ち、たくさん集まってくれた子どもたちがのびのび暮らせるよう大人と子どもがより関わり合い、楽しい安全なまちにしていきたい。
自分も生まれ育って、ずっとこの街ですし、この街で産まれ生きたことによって充実した日々を送れています。何か自分も力添えできることがあれば、
微力になりたいとは思っています。感謝！
岡山校区は各町内共に人口世帯数も増加し、是からの時代はボランティア的存在だけの団体傾向は厳しい傾向にあるので、室岡公民館を公立公民館として増築し、他の公立公民館と同様、館長、職員を配置してもらい住民のための諸々の事業、実施を行ってもらう。その下部組織として、各リーダーの育成等を各分野ごとに分けてしていただけたらと思います。
現在は大変きめの細かい良い町づくりをしていただいていますが、10年先を考えますと、それだけの役職が可能な方は少なく、役職を受ける人も少なくなるので、各町内共200世帯前後に区分けし、（星野地区？の方法）軽減し、是からの人たちが無理なく、みんなで住み良い町づくりを出来たらと思います。岡山校区に公立公民館を！！（新設ならもっといいですが。）
人口増加が最も高い岡山校区でもあり、これからのまちづくりに期待していますが、まちづくり協議会の内容や情報が伝わってこないのが現状です。若年層や新しく岡山校区に来られた方も多いと思いますので、意見交換の場を設けたらどうでしょうか。
岡山公民館を西公民館のように常時利用できるようにすると、もっとコミュニケーションの場が増えるのではないかと思います。
・まちづくりのリーダーを育成してほしい。

昔からやっていたという理由だけで今の時代にそぐわない行事が多い。子育て世代は時間に追われているので、休日に時間をとられるのが厳しい。
イベントごとをする場合は、しきたりにとらわれず効率的な運営にしてほしい。また年末年始、お盆などの家族で過ごす時間にイベントをしないで欲しい。
お昼の12時のサイレンが、とっても人との関係もよくする。そんな感じがしますけど、これはむりですか。音楽でもいいです。

8. 生活環境（道路整備・上水道整備・下水道整備・公営住宅）

安心して歩け周れる歩道整備（車イス・ベビーカー・杖をつく人等）
岡山校区にあそべる公園を作ってください。（遊具がある）ぜんぜんあそぶ場所がない。八女の保育所があいてなくて困っている。黒木の方しか空いてないと言われる。あそぶ場所がなく家の前遊ばせているが近所の方から文句を言われる。子供があそぶ場所がなさすぎる！！！
八女一大川線は特にお願いしたいところです。（筑後市にもお願いして頂きたい）
夏以外の季節で良いので、市内の道路を巡回して、雑草や白線の点検をして最低限でも良いので改善して頂きたい。

岡山校区地域振興計画策定委員名簿

策定委員会役職	氏名	所属	備考
委員長	塚本　忠喜	行政区長会（前古賀）	まちづくり協議会会長
事務局長	江田　真一	岡山校区青少年健全育成会	
委員	秋山　治行	行政区長会（今福）	
委員	大坪　繁孝	行政区長会（蒲原）	
委員	齊藤　盛男	行政区長会（亀甲）	
委員	江﨑　朋弘	行政区長会（亀甲北）	
委員	吉武　範雄	行政区長会（龍ケ原）	未来づくり協議会委員
委員	三角　孝幸	行政区長会（立野）	
委員	太郎良　盛幸	行政区長会（鵜池）	まちづくり協議会副会長
委員	延　博之	行政区長会（室岡）	
委員	木下　義德	行政区長会（えのき台）	まちづくり協議会副会長
委員	増永　和也	民生委員児童委員会	
委員	大淵　千恵	岡山校区子ども会育成会	
委員	今村　光昭	岡山小学校ＰＴＡ	
委員	長岡　晃一	岡山小学校ＰＴＡ	
委員	田中　秀康	西中学校ＰＴＡ（岡山校区）	
委員	池田　雅一	岡山校区青少年健全育成会	まちづくり協議会事務局長
委員	吉丸　尊信	岡山校区シニアクラブ	
委員	水町　典子	岡山公園を守る会	八女市議会議員
委員	田中　祐毅	八女市消防団第８分団	
委員	斉藤　　勲	八女市消防団第８分団	
委員	津村　弘祐	八女交通安全協会岡山支部	
委員	内野　幸	ＪＡふくおか八女岡山地区女性部	
委員	岡崎　明美	ＪＡふくおか八女岡山地区女性部	
顧問	石橋　義博	八女市議会議員	
サポート	松尾　正久	まちづくり協議会事務局	
サポート	溝田　英史	まちづくり協議会事務局	
サポート	馬渡　洋平	まちづくり協議会事務局	
サポート	松延　洋太	まちづくり協議会事務局	
サポート	東　由佳	八女地区集落支援員	

岡山校区地域振興計画

発　　行　　令和７年３月

企画・編集　　岡山校区まちづくり協議会
岡山校区地域振興計画策定委員会

※この計画書は八女市地域づくり提案事業として、市の補助金を受け作成しました。